

1 請願審議概況

今国会に紹介提出された請願は、257件（29種類）であり、このうち件数の多かったものは、「保険でより良い歯科医療を求めることに関する請願」19件、「保育・学童保育の職員の賃金と処遇の抜本的改善、保育料の無償化に関する請願」「豊かな私学教育の実現を求める私学助成に関する請願」及び「保育・学童保育制度の抜本的改善に関する請願」各16件などであった。

各委員会及び憲法審査会の付託件数は、内閣21件、法務12件、外交防衛53件、文教科学25件、厚生労働91件、国土交通14件、環境14件、憲法27件であった。

請願者の総数は45万6,517人に上っている。

請願書の紹介提出期限は、12月7日の議院運営委員会理事会において、会期終了日の7日前の同14日までと決定された。

12月21日、各委員会及び憲法審査会において請願の審査が行われ、「全ての世代が将来にわたって信頼できる年金・医療・介護等の社会保障制度の確立に関する請願」外4件（1種類）が採択すべきものと決定された。次いで、同日の本会議において同請願が採択され、即日これを内閣に送付した。

今国会における請願採択率（採択件数／付託件数）は1.9%であり、種類別による採択率（採択数／付託数）は3.4%であった。